

議会だより おかがき

・4月、5月臨時会
・6月定例会

No.126 令和2年7月25日発行



表紙への想い ● 子どもたちに安全安心を

ボランティアの皆さんによる除菌・抗菌コーティング作業

(保育所・幼稚園・こども未来館・小中学校で実施。写真は、岡垣中学校の先生との共同作業の様子)

2～4 ● コロナ対策で37億1,110万円を増額補正

6～7 ● 町政を問う

37億1,110万円増額を議決！

6月定例会は10日から17日までの8日間の会期で開催しました。
新型コロナウイルス対策で大幅増となった令和2年度補正予算をはじめ、
20議案を審議し、すべて可決しました。賛否は5ページに掲載しています。

(1万円未満四捨五入)

事業の概要
国民全員への生活支援、1人当たり一律10万円(国の事業、事務経費含む)
子育て世帯家計支援、児童手当対象児童1人当たり1万円(国の事業、事務経費含む)
感染症の影響で一定の売上減少事業者(国・県の基準に合致)を対象に、国・県による「持続化給付金」交付までのつなぎとして、法人20万円個人10万円を上限に給付
多大な影響を受ける飲食店の支援及び外出抑制を目的とした、テイクアウト・デリバリーの利用客に購入費の一部を補助 ・岡垣エール飯(めし)の登録業者の商品購入について、購入金額により500円～1000円
感染症の影響により失業・解雇・減収となった方の当面の雇用確保 ・おおむね2カ月間、町の会計年度任用職員として雇用
生活や産業活動の回復に向けた経済的な負担を軽減するため、10月からの値上げ予定を半年間延期

感染拡大防止のため、県の休業要請に応じた事業者等に、今後の事業継続のため支援
・1事業所当たり10万円(2店舗以上の経営は上限20万円)

国・県・町の様々な対策の相談等受付や手続を支援
・事務委託先の商工会へ補助金として支払い

への家計支援、庁舎等感染予防、経済活性化等を支援

感染症の影響を受けた子育て世帯への家計支援として、18歳以下(高校3年生まで)の児童に1人当たり1万円

感染症の影響を受けた児童扶養手当受給世帯への家計支援として、児童扶養手当受給対象児童1人につき1万円

児童生徒の長期休業に対し、学習・見守り面のサポート要員を雇用
・各小中校に約4カ月間、1～3名程度のスタッフを雇用

感染拡大期においても学習機会を保障するためのタブレット端末、その他環境を整備
・GIGA(ギガ)スクール構想を前倒しで進め、児童生徒用タブレット端末約2800台を整備

学校衛生管理、保険特別対策、児童家庭相談体制充実等
・学校再開後の消毒の実施や保育所等へのマスク、消毒薬の備品等

マスクや消毒薬、備品等、赤ちゃん訪問等や保育所・こども未来館等感染対策強化
庁舎、公共施設、避難所等の消毒や備品等

落ち込んだ消費を喚起し住民への生活支援をあわせて行う
・12,500円分使用できる商品券を1万円で販売(発行部数は2万冊)

※オレンジ色の部分は町の独自対策です

交通安全施設整備等

令和2年度

補正後予算総額138億4901万円に！



コロナ対策で空前の補正、当初予算に うち、町の自主財源は1億9,839万円

▶ 主な新型コロナウイルス感染症、緊急経済対策関連補正予算

① 第1次対策：緊急事態宣言を受け、特別給付金等の支給、経営継続支援

事業名		事業費計	うち国県補助等	うち町自主
4/30 臨時会	特別定額給付金	32億3,886万円	32億3,886万円	
	子育て世帯臨時特別給付金	4,458万円	4,458万円	
	緊急つなぎ給付金	1億1,012万円	3,512万円	7,500万円
	岡垣町エール飯(めし)推進 事業	500万円		500万円
	緊急雇用対策	400万円	400万円	
	上下水道料金の改定延期	2,000万円		2,000万円

② 第2次対策：緊急事態宣言の延長を受け、事業者の経営継続を支援

6/11 定例会	休業等協力店舗支援金	1,380万円	1,380万円	
	中小事業者支援窓口の設置	300万円	300万円	

③ 第3次対策：緊急事態宣言の解除を受け、学校再開への対応、子育て世帯

6/11 定例会	子育て支援給付金	4,907万円	4,907万円	
	ひとり親家庭等支援給付金	930万円	930万円	
	スクールサポート事業	768万円		768万円
	児童生徒コンピューター整備	1億6,336万円	8,087万円	8,249万円
	その他の学校再開関連事業	} 995万円		
	その他子育て相談等の感染予防		349万円	646万円
	庁舎等感染予防			
	プレミアム付き商品券事業	2,832万円	2,832万円	

令和2年度合計コロナ対策(補正)予算(①~③)合計	37億 704万円	35億1,041万円	1億9,663万円
----------------------------------	------------------	-------------------	------------------

④ コロナ対策関係以外の補正額	406万円	230万円	176万円
令和2年度補正予算総合計(定例会・臨時会①~④合計)	37億1,110万円	35億1,271万円	1億9,839万円

コロナ予算の評価、審議状況等について

4月から6月の議会にあたっては、まさにコロナ予算と言えるほど、前代未聞の巨額な補正予算の成立がその審議の中心となりました。

コロナ対策にあたっては、自粛要請等により経済活動に急ブレーキがかかり、住民の生活に大きな影響を与えることから、多くの質疑を経て、入念な協議を重ね可決しました。その評価と審議の一部を以下に紹介します。

評価

- ▶スピード感をもって可能な限りできることを行っていく、という認識が町執行部と共有できた。
- ▶その結果、他町村に先駆けて、迅速な対応が可能となった。
 - 最もスピードを要する特別定額給付金の支給が、5/22から振込開始
 - ・6月定例議会の段階で申請数は9割を超えた
 - 持続化給付金は、商工会での相談窓口が好評で、事業者へのサポートが奏功し、申請件数は同時点で50件を超えた
- ※今回、町民の方々のご理解・ご協力や、役場職員の休日・時間外勤務による受付交付事務や、時差出勤などの創意工夫がこれを支えたことは、特筆に値するものと議会では評価しています。

審議における主な意見等

- 議員の主な意見を以下、一部抜粋し掲載します。
- 時間のなかで、色々な施策を出されたことは大いに評価できる
 - 町民への周知は、迅速さと徹底が必要
 - イベントの中止により使われなかった補助金等の返還を求め、少しでもこの予算に活用するべき
 - 今こそ財政調整基金（貯金）を取り崩し、使うべき
 - 諸給付金にあたっては、DV被害者への配慮も行ったうえで、1日でも早く住民に支給できる対応が必要
 - 次年度以降の歳入にも大きな影響があると見込まれるので、十分な留意を…など

議会の動き

前回定例会終了後の本会議・委員会・協議会等についてお知らせします。

日時	委員会等	議 題
4月15日	議会運営	第1回臨時会
★ 4月16日	総務産業	地方創生（商工業の振興）
★ 4月20日	本 会 議	第1回臨時会（1日間） 委員会（連合審査会）・全員協議会
4月28日	議会運営	第2回臨時会
★ 4月30日	本 会 議	第2回臨時会（1日間） 委員会（連合審査会）・全員協議会
★ 5月20日	全 員 協 議 会	新型コロナウイルス感染症対策 対策
6月 3日	議会運営	第2回定例会
★ 6月10日～ 6月17日	本 会 議	第2回定例会（8日間） 本会議・一般質問・委員会（連合 審査会）・全員協議会
6月17・29日 7月2日	議会広報	議会だよりの編集

★は新型コロナウイルス感染症対策について協議を行いました。

その他議案の議決状況

—令和元年度一般会計補正予算（4/20）—

コロナ対策の一部について、令和元年度予算で対応するものです。（保育所へのマスク等消耗品の購入費の補助）

106億3,023万円→106億3,323万円（+300万円）

—令和2年度特別会計の補正予算—

1. 国民健康保険事業特別会計（4/20）

新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者に対し、傷病手当金が交付されることとなりました。

歳入歳出予算額33億2,238万円→33億2,358万円
（+120万円）

2. 水道事業・下水道事業会計（4/30）

コロナ対策に伴う住民の負担軽減のため、上下水道の料金改定を半年間延期したことに伴う補正です。

①水道事業収益5億5,136万円→5億2,346万円
（▲2,791万円）

②下水道事業収益10億1,193万円→9億9,378万円
（▲1,816万円）

※関連する条例も改正されています。



議決の状況について

議員の賛成○・反対●・除斥 除・退席 退・欠席 欠

内 容	採決日	議席番号 結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			木原 大輔	市津 広海	太田 清人	曾宮 良壽	太田 強	平山 正法	横山 貴子	安里 雅恵	神崎 宣昭	三浦 進	広渡 輝男	川地 啓輔
★ 岡垣町国民健康保険条例の一部を改正する条例	4/20	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
★ 令和2年度 岡垣町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	4/20	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて －岡垣町税条例等の一部を改正する条例－	4/20	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて －岡垣町国民健康保険税条例の一部を改正する条例－	4/20	賛成多数承認	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
★ 専決処分の承認を求めることについて －令和元年度 岡垣町一般会計補正予算（第6号）－	4/20	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
★ 岡垣町水道事業給水条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	4/30	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
★ 岡垣町下水道条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	4/30	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
★ 令和2年度 岡垣町一般会計補正予算（第1号）	4/30	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
★ 令和2年度 岡垣町水道事業会計補正予算（第1号）	4/30	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
★ 令和2年度 岡垣町下水道事業会計補正予算（第1号）	4/30	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第44～55号) 岡垣町農業委員会委員の任命について（12名）	6/10	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
★ 専決処分の承認を求めることについて －岡垣町税条例の一部を改正する条例－	6/10	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
★ 岡垣町税条例の一部を改正する条例	6/17	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
★ 岡垣町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	6/17	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町営住宅設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	6/17	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
★ 専決処分の承認を求めることについて －令和2年度 岡垣町一般会計補正予算（第2号）－	6/10	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
★ 令和2年度 岡垣町一般会計補正予算（第3号）	6/11	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
★ 専決処分の承認を求めることについて－岡垣町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例－	6/10	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町緊急防災無線システム改修工事請負契約について	6/10	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

★は新型コロナウイルス感染症対策に関連する議案です。

※議長は地方自治法の規定により議決には加わりません。

町政を問う

一般質問は町民を代表し、

町長・教育長などに

町の方針や施策を問います。

ページ	議員氏名	内 容
6	川地 啓輔	1. 新型コロナウイルス感染症対策について ◇2. 将来を担う子どもたちについて
7	平山 正法	1. 高齢者等の生活支援について ◇2. 新型コロナウイルス感染症対策について
7	曾宮 良壽	1. 社会教育について

◇はこの議会だよりに掲載できなかった質問です



川地 啓輔 議員

議員

町長

町の役割を果たしていく

新型コロナウイルス感染症対策は

川地 新型コロナウイルス感染症対策の課題点はどのようなものでしょうか。

町長 感染防止のための公共施設の利用制限、感染者の公表のあり方や衛生用品の備蓄など、日々目まぐるしく変化している状況の中で、適切な判断と迅速な対応が求められています。

川地 落ち込んだ消費への対策は、今後どのように進めていきますか。

町長 第3次経済対策として、町内商店等の消費を喚起するプレミアム付商品券の助成拡大に取り組みます。また、経済の回復は、短期的な取り組みだけでなく、長期にわたる取り組みが必要であると考えます。国からの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用を視野に入れ、商工会や観光協会などの関係機関とも連携しながら状況に応じた対策を検討します。

川地 地域活動の活性化に向けてどのように取り組んでいきますか。

町長 盆踊りなどの地域行事は、住民相互の意見交換や親睦を深める機会として、とても重要です。今後、自治区長会や校区コミュニティ運営協議会な

どの意見を伺いながら、町の基本方針を定め、地域活動がスムーズに再開できるような相談に応じていきます。

川地 教育の遅れはどのようにフォローされますか。

教育長 授業をきめ細かくフォローする環境が必要と考え、スクールサポーターとして教員OBなどの配置を進めています。



庁舎内も議場も感染予防対策



平山 正法 議員

議員

町長

議員
ごみ出し支援の確立を
町の方針を決めていく

平山 ごみ出しが困難でありながら、必要な支援が受けられない高齢者がふえています。こうした背景には、高齢化や核家族化などの社会変化が考えられます。高齢化が進む中、町の支援策の現状についてお尋ねします。

町長 支援の方法としては、地域等が主体となって行う共助と、行政が主体となつて行う公助が考えられ、それぞれの取り組みを進めています。

平山 共助と公助の取り組みとは、具体的にどのような支援を行っているのですか。

町長 共助では、地域住民による助け合いの仕組みがあり、町や社会福祉協議会では担当職員を生活支援コーディネーターとし、地域活動へアドバイスなど行っています。自主的にごみ出し支援を行い始めた自治区もあります。公助では、昨年度環境省の補助事業の採択を受け、1市4町と広域事務組合を中心に収集業者と連携して、高齢化社会に対応したごみ出し支援のモデル事業に取り組みました。町では、波津地区を対象に、ごみ出しが困難な世



ゴミ出し支援待ったなし

帯を対象とした戸別回収を試行的に行いました。

平山 将来的には、多くの地域で共助が公助の支援が必要となります。今後どのような施策を行うのですか。

町長 今後は、現在自治区で行われている取り組みの状況から高齢者等のニーズを把握し、広域事務組合での協議の動向も踏まえたうえで、町の方針を決めていきたいと思いますが、まずは共助を広めていきたいと考えています。



曾宮 良壽 議員

議員

町長

議員
社会教育の位置づけは
大変重要である

曾宮 子どもたちは、学校教育以外の生活の知恵などを家庭や友人、あるいは地域から自然と学び、身につけていきます。これが社会教育の原点で、人が健全に育っていくために非常に重要であると考えますが、町では社会教育の位置づけについて、どのように認識していますか。

町長 住民が生き生きとした生活を送るため、住民相互のつながりの場や自主的・自発的な学びにつながる場を提供していくことは重要な責務と考えます。

教育長 私たちが豊かな生活を過ごすためには、新しい知識や技術を学ぶ必要性は高まっており、その一端を担う社会教育は大変重要なものであると認識しています。

曾宮 少子高齢化や核家族化等に加え、さらに社会参画への意識の希薄化といった要因などにより、自治区や地域コミュニティの人的資源が枯渇し、存続の危機を迎えています。これからの青少年健全育成町民会議・校区育成会のあり方についてお尋ねします。

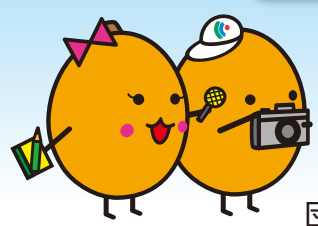


子どもたちが夢や希望を発表しています

教育長 青少年健全育成町民会議では、各小学校区の育成会議と連携し、通学合宿や青少年の主張大会など主要な社会教育事業を行っていただいております。子どもにとって貴重な学びの場となっています。一方で、役員等担い手の確保など、運営面に少なからず課題を抱えています。今後も、個人の要望や社会の要請に応えながら、事業のあり方・運営について協議したいと思っております。

びわりんびわすけの

初!
Zoom取材



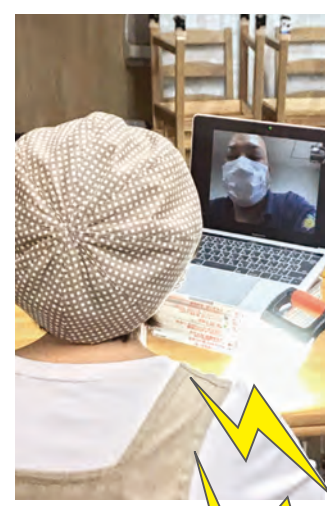
ちいきのちから

団体紹介：第2回 ～NPO 法人 つなぎ愛こころ食堂(こども食堂)～

この連載は、岡垣町で頑張っている団体の皆さんに、活動の内容や議会への要望などをお聞きする企画です。今回は、新型コロナウイルス感染症対策のため、リモート取材をしました。

**1人じゃないよ。いつでも来てね！
みんなと楽しく食べましょう**

(取材日) 令和2年6月18日
(代表) 清田 尚美(きよた ひさみ)さん



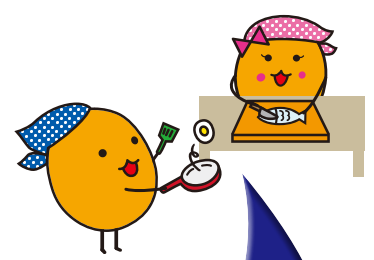
遠賀郡では初となる「つなぎ愛こころ食堂」(子ども食堂)が、昨年12月桜台に誕生しました。孤食や食事に悩みを抱えた子どもだけでなく、高齢者も利用できるのが特徴です。

平日の月曜日から金曜日まで、代表の清田さんやスタッフ手作りの温かい朝食と夕食の2食を提供しています。誰かと一緒に食べる食事のおいしさや楽しさを知ってほしいと、今日も笑顔で待っています。

開催日：毎週月曜日～金曜日
(休み：土日祝日、年末年始、夏季休暇)
時間：朝食 午前7時～9時
夕食 午後4時～6時
居場所 午後2時～7時※居場所は休止中
料金：朝食(子ども) 無料(大人) 100円
夕食(子ども) 100円(大人) 300円
住所：岡垣町桜台10-16
問い合わせ：093-282-0557 (FAX 兼)
090-4585-5560



- Q 子ども食堂を始めようと思ったきっかけは何ですか？**
A PTAの役員をしている時に、朝ご飯を食べていない子どもたちがいました。そこで、朝ご飯だけでも食べられるような食堂をしたいと思いました。
- Q いちばん苦労したことは何ですか？**
A 遠賀郡内で初めての子どもの食堂だったので、なかなか周囲に理解してもらえなかったことです。
- Q いちばん嬉しかったことは何ですか？**
A 「おいしかった。また来るね」と言ってくれたことです。
- Q 岡垣町や町議会に望むことは何ですか？**
A 皆さん一度、食べに来てください。



子どもと高齢者に安心をもたらす「つなぎ愛こころ食堂」を利用したい、支援したいという人は、気軽に問い合わせてくださいね！